

継続雇用計画書の記入例

様式第1号（第7条関係）

令和5年6月1日

東京都知事 殿

印鑑証明書と同じ表記で
正確にご記入ください。
(所在地の記入例)
印鑑証明書の記載が
「東京都新宿区西新宿二丁目8番1号」
である場合
×：東京都新宿区西新宿2-8-1
○：東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

企業等の所在地 **東京都新宿区西新宿二丁目8番1号**
企業等の名称 **株式会社〇〇〇〇**
代表者役職・氏名 **代表取締役 東京 一郎** (印)

東京都中小企業障害者雇用支援助成金
継続雇用計画書

印鑑証明書と同じ代表者印を押印して
ください（社判、代表者名のシャ
チハタ・三文判印は使用不可です）。

東京都中小企業障害者雇用支援助成金支給要綱第7条の規定に基づき、当該支給対象者となる障害者の
継続雇用の計画について、以下のとおり提出します。

記

特開金の【支給決定通知書】に記載されて
いる「雇用年月日」及び「助成金支給番号」
を転記してください。

1 支給対象者の継続雇用計画（作成日現在で記入。支給対象者が複数の場合は複写して作成すること）

フリガナ	トウキョウ サブロー	雇用年月日	令和2年5月1日
氏名	東京 三郎	特定求職者雇用開発助成金等 助成金支給番号	0002-0000000-0
障害区分及び程度 (該当するものに○)	身体・ <u>知的</u> ・精神・発達・難病 <u>一般</u> ・短時間 <u>重度</u> ・45歳以上 ※「45歳以上」は雇用日現在		
特定求職者雇用開発助成金等 受給対象期間 (最終期は第4期または第6期 該当するものに○)	第1期の初日 令和2年5月16日 から 第4(6)期の末日 令和5年5月15日 まで		
上記受給満了日以降の継続雇用計画 (該当するものに○)	継続雇用	令和5年5月16日 から	
	雇用形態	・ <u>正規(一般)雇用</u> ・ <u>短時間雇用(週 時間労働)</u> ・期間の定めなし ・ <u>期間の定めあり</u> (令和5年9月30日まで) (期間の定めありの場合) 雇用期間の更新 ・ <u>あり</u> ・なし	

国（東京労働局）から送付される特開金の
【支給申請のお知らせ】または【支給決定通知書】
に記載された「支給対象期間」の第1期の初日と最終
期の末日を転記してください。

特開金の最終期
の末日の次の日
を記入してくだ
さい。

2 支給対象者雇用事業所及び担当者連絡先

支給 対象者	事業所名	株式会社〇〇〇〇 △△工場		
	就業場所	東京都大田区□□ 1-2-3		
担当者	所属	総務部人事課	氏名	東京 次郎
	電話番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	メールアドレス	Jiro-Tokyo@tokyo.jp		
	書類送付先	〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1		

「短時間雇用」とは、1週間の所定労働時間が
20時間以上30時間未満の場合をいいます。

※継続雇用計画書は特開金「第1期支給決定通知書」の写しと一緒に提出してください
(第1期の支給を受けていない場合は、支給を受けた最初の期の「支給決定通知書」の写し)

～継続雇用計画書の内容に変更がございましたら、担当までご連絡ください～